一般質問発言通告書

平成24年9月定例会

蒲郡市議会

No.	質問者	要
1	青 山 義 明 (9月5日(水))	 フルマラソン大会誘致に向けて (1)マラソン大会実行委員会との連携について (2)市制60周年事業に向けて 大型店進出による交通量の増加について (1)宮成西交差点の渋滞緩和について (2)坂本線から国道247号中央バイパスへの右折帯について (3)神ノ郷地区蒲郡環状線の開通について (3)神ノ郷地区蒲郡環状線の開通について (1)裁判の進捗状況について (2)裁判の今後の行方について (3)人間ドック事業の今後について (3)人間ドック事業の今後について (3)人間ドック事業の今後について (3)人間ドック事業の今後について (3)人間ドック事業の今後について (3)人間ドック事業の今後について (4)日本のののでは、 (4)日本のののでは、 (5)日本ののでは、 (6)日本ののでは、 (7)日本ののでは、 (7)日本ののでは、 (1)日本ののでは、 (2)日本ののでは、 (3)日本ののでは、 (4)日本のでは、 (4)日本のでは、 (5)日本のでは、 (6)日本のでは、 (7)日本のでは、 (7)日本のでは、
2	大 竹 利 信 (9月5日(水))	 国民健康保険について (1) 国民健康保険税について (2) 特定健康診査と特定保健指導について (3) レセプト分析による医療費適正化について 2 通学路の安全対策について (1) スクールガードとスクールガードリーダーについて (2) 緊急合同総点検について (3) 児童生徒及び保護者に対する交通安全教育について
3	鎌 田 篤 司 (9月5日(水))	1 蒲郡市の港と道路の基盤整備について (1)マイナス11m岸壁及びふ頭用地整備の現状と今後について (2)幹線道路の現状と今後について ア 国道23号蒲郡バイパスについて イ 国道247号中央バイパスについて ウ 県道芦谷蒲郡線について エ 国道473号について オ 本年8月28日開催の「知多・三河湾地域における交通基盤整備に関する意見交換会」について

No.	質問者(質問日)	要
		(3) 蒲郡市における交通基盤整備に関する今後の考え方について 2 蒲郡市の東日本大震災被災地への今後の支援について (1) 人的支援等について
4	伊藤勝美(9月5日(水))	 防災・減災総点検への取り組みについて (1) 地域防災計画・要綱・マニュアル等について (2) 災害時のペット対策について (3) 応急仮設住宅について (4) 民間木造住宅耐震改修事業の目標値及び補助金の上乗せについて 2 「介護マーク」について (1) 介護中における介護者の諸課題について (2) 事例からのマーク効果の認識について (3) マークの導入について
5	鈴 木 基 夫 (9月5日(水))	 新産業の創造について (1) これまでの取り組みについて (2) 現在の状況について (3) 環境整備について (4) ヘルスケア産業に対しての考え方について (5) ヘルスケア産業に対する今後の取り組みについて
6	新 実 祥 悟 (9月6日(木))	 名鉄西尾・蒲郡線の支援について (1)支援状況について ア これまでの乗客増加支援策について イ 金銭的支援について (2)今後の支援について ア 関係団体との協議状況について イ 支援方針について 2 文化とスポーツ振興について (1)現在の取り組みについて (2)今後の方針について

No.	質問者(質問日)	要
7	喚 田 孝 博 (9月6日(木))	1 市民の健康づくりについて (1)健康がまごおり21計画の実施状況について (2)今後の計画策定について (3)「健康マイレージ制度」の導入について 2 学校教育について (1)いじめ対策について (2)二学期制について (3)土曜日の活用について 3 都市計画道路本宿線並びに蒲郡環状線について (1)現在の進捗状況について (2)今後の整備見通しについて 4 東三河広域連合について (1)東三河広域協議会での議論について (2)蒲郡市のスタンスについて
8	竹 内 滋 泰 (9月6日(木))	 地方分権改革について (1) 県から市町村への権限移譲について (2) 権限移譲における広域連携について パーソナル・サポート・サービスについて (1) 概要について (2) モデル事業について (3) これからの蒲郡市の取り組みについて
9	柴 田 安 彦 (9月6日(木))	 1 市有地・財産区の管理について 市が賃貸している土地において、上物の管理が不十分であった り借地者が亡くなっているケースなどが起きており、周辺に迷惑 をかける状況もある。市としての対応について伺う。 (1)賃貸の現状と問題点の認識について (2)廃屋などへの対処と特別代理人の活用について (3)旧ふきぬきの建物等について (4)旧原山焼却場の撤去について

No.	質問者(質問日)	要
		2 徴税事務の改善について 市民税の変更処理において、二重徴収や督促状の誤発送が起き ている。また8月から社会保険に移行した国保加入者に対し、10 月の支給年金からの特別徴収が行われ、その返金は11月になる という。納税者の立場にたった事務の改善をすべきではないか。 (1) 市民税の変更処理について (2) 国保税の特別徴収について 3 承認基本水量の抑制について ピークカット手法も取り入れて承認基本水量を抑え、経費の節 減をはかって市民に還元をするよう求めてきた。今年度の配水状 況と今後のコントロール方針について伺う。 (1) 承認基本水量と一日最大配水量の推移について (2) 県水の責任受水制について (3) 今年度の一日最大配水量とピークカットについて (4) ピークカットのコントロール方法について
10	伴 捷 文(9月6日(木))	1 競艇事業について (1) 現状について (2) 今後の問題点について (3) 名古屋栄小規模場外発売場について 2 市民病院について (1) 市民病院の経営改善について (2) 中期経営計画の取り組みについて
11	広 中 昇 平 (9月6日(木))	1 産学官の連携について (1)産学官連携事業の現状について (2)がまごおり産学官ネットワーク会議の取り組みについて (3)陸上養殖プロジェクトについて (4)今後の展開について 2 広域連携の今後の進め方について (1)東三河の中の蒲郡市のあり方について (2)西三河(西尾市・幸田町)との連携について (3)公共施設の相互利用などの進め方について

No.	質問者	要
12		1 地域WiMAXの可能性について (1)情報基盤の必要性について (2)先進自治体の取り組みと民間活用について (3)未来型都市への礎について 2 蒲郡環状線について (1)進捗状況と今後の見直しについて (2)用地買収について 3 コミュニティーバスについて (1)進捗状況について (1)進捗状況について (2)今すぐに出来る代替策について 4 遊休地の有効活用について (1)遊休地の現状について (2)活用制限と今後の可能性について
13	尾 崎 広 道 (9月7日(金))	1 住宅地の購入時の問題について (1) 隣接する学区への通学について 2 一戸一灯運動について (1) 暗い街の解決方法として、一戸一灯運動の成果と今後の計画 について 3 廃屋の撤去について (1) 蒲郡市所有地に建つ、崩れかけている建物撤去について (2) 大型台風時等において廃屋の緊急撤去等について
14	松 本 昌 成 (9月7日(金))	1 防災・減災ニューディールについて (1)「防災・減災ニューディール」に対する市の認識について (2)公共施設見直し検討の状況について 2 いじめ問題について (1)大津の事件といじめ問題の認識について (2)本市におけるいじめの実態について (3)学校と教育委員会の関係について (4)教員の負担軽減について (5)「いじめ」をなくす対策について

No.	質問者(質問日)	要
		 3 うつ対策・自殺予防対策について (1) 蒲郡市の現状について (2) 蒲郡市の対策状況について (3) 相談窓口について (4) 今後の取り組みについて ア ゲートキーパーの養成について イ うつスクリーニングについて ウ こころの体温計の導入について 4 ファミリーサポートセンターについて (1) 事前アンケートについて (2) 開設予定とスケジュールについて (3) 今後の課題について
15	鈴 木 貴 晶 (9月7日(金))	
16	日恵野 佳 代 (9月7日(金))	1 電車、バス、巡回バス、予約制乗り合いタクシーなど総合的な公共交通の実施を求める (1)公共交通基礎調査の結果について (2)電車、バス、巡回バス、予約制乗り合いタクシーなどの各地の取り組みについて (3)人口減少時代の総合的な公共交通政策を市はどう考えているか

No.	質 (質	問問	者 日)	要	旨
				2 安心して子どもを生み育てられる蒲郡 (1) 産後の支援 ア 産後の心と体を回復させる イ 赤ちゃんホームへルパー (2) 子ども・子育で新システム ア 子育で新システム ア 子育で新システム ア 子育で新と響 (3) いじめの把握と対策 ア アンケート、電話、メールなどによる把握 イ スクールカウンセラー、心の相談員の充実 ウ 先生がゆとりをもって子どもと接する環境 3 消費税増税と社会保障制度改革推進法、愛知県 ログラム」による影響について (1) 国民の反対を押し切って、消費税増税法案が この抱き合わせで、「社会保障制度改革推進法」 た。景気が悪いのに消費税を上げ、いっそうりもしに重い負担となります。加えて、大村愛知や障がい者等の医療費無料制度(福祉医療)のるなど県民サービスを削ろうとしています。こ動きに対し、市民の暮らし、市政への影響をするのか伺います。 4 原発ゼロについて市長の考えを伺います のか行います。政府の意見にいます。 対能汚染はいまだ、続いています。政府の意見をする数は「原発をさっています。政府の意見聴取会や意とないます。首相官邸前では市民が毎週、原発を行っています。政府の意見聴取会や意数とないます。首相官邸前では市民が毎週、原発で表さる情報を行っています。政府の意見聴取会や意数とないます。首相官邸前では市民が毎週、原発で表さる情報と、原発は両立の安全のため、して暮らせる蒲郡と、原発は両立の安全のため、も目指すべきと考えます。市長のお考えを伺い	でで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、こ

No.	質問者(質問日)	要
17	稲 吉 郭 哲 (9月7日(金))	1 蒲郡市の人口について (1)第四次蒲郡市総合計画の目標人口の設定根拠は (2)労働人口減に対する対策は (3)第三次蒲郡市総合計画の検証を踏まえて第四次蒲郡市総合計画の目標人口を具現化する施策は 2 働く場の確保・産業の振興について (1)企業誘致の状況について (2)企業用地確保について (3)新あいち創造産業立地補助金について ア 蒲郡市の現状は イ 他市町の現状は